

ぶんと通信

VOL.157
2024.12.1

BUNTO



伊賀のふつうのひとの底力

伊賀結社『山繭』創刊主宰 みや た まさ かず 宮田 正和 さん

TOPICS

伊賀のふつうのひとの底力

世界のどこにいても様々な情報が手に入る今、短詩形文学『俳句』は世界中で愛好されている。昭和50年、俳句の情報を入手するには結社に所属するか俳句文芸誌を購読する以外には無かった時代に、全国的な俳壇の登竜門に伊賀から挑んだ俳人がいた。『山繭』創刊主宰宮田正和さんに旧大和街道沿いのご自宅でお話を伺った。

戦後の混乱も収まった昭和38年、中学時代の恩師に誘われ俳句を始めた宮田さんは、家業の製菓業の傍らとはいえ、やるのであれば本格的にと発起、沢木欣一氏の結社『風』に入会し、欣一氏の妻で俳人の細見綾子氏など中央の俳人らとの親交を深める。句歴十年を過ぎる頃、俳壇で最も権威のある新人賞『角川俳句賞』に未発表作品50句を応募、二度目にして受賞を果たした。

「東京におらんでもどこにおっても学ぶことは出来るとおもたからやってみましたわ」。

受賞作『伊賀雑唱』を手に宮田さんは笑うが、その努力研鑽は並大抵のことではなかったのだろ



俳句結社『山繭』創刊主宰
みやた まさかず
宮田 正和 さん



う。三重県初の受賞者ということで中央俳壇に新しい風を吹き込み、伊賀にも新たな俳句世界をもたらした。昭和55年『山繭俳句会』を結成、91歳の現在も作句と後進の育成に力を注ぎ続けている。

廊下の奥の大きな書架のある部屋には、伊賀を訪れた俳人らの色紙や写真とともに賞状、盾などが所狭しと並び、それらの賞で手にした賞金を、在所の子どもたちのため学校等に寄付をした旨の書面もある。

「僕はふつうのひとですもん。でも同じ伊賀の書家さんが『全国の賞をとるような人が普通なわけは無い』と云ってくれたことをあとで聞いて嬉しかったなあ。そうや、総理大臣のパーティーに呼ばれたこともあるで。家の前にタクシーが来て…」。

書家榊莫山氏に「普通ではない大したもの」といわしめた伊賀の宮田さんは、現在『伊賀山中』『積殖』に続く第三句集を準備中とのことだ。

(文 広報事業委員 坂石 佳音・写真 山口 貴史)

クラシック
コラム

アシコンって何？

私がヴァイオリン奏者として大阪交響楽団に入団し、19年目に入りました。そして、その内16年をアシスタントコンサートマスター（アシコン）として勤めています。

オーケストラ（オーケ）のリーダーとして団員をまとめるスター☆コンサートマスター（コンマス）、その横にいるアシコンって一体どういう存在なのか、皆さまご存知でしょうか？

様々な楽器が集まって演奏するオーケの中でヴァイオリンは、ファースト、セカンドと2声に分かれており、楽団の中でも最大人数を占めています。演奏中のオーケの図を想像下さい。今シーズン「クラシックのいろは」でも演奏するブルックナー、マーラーなど、大編成の曲になる程、指揮者から後方の弦楽器奏者までは結構な距離が生じます。後列で演奏する事は、この距離感の中でも皆と同じタイミングで演奏するという、オーケの奏者としての感性が求められる、なかなか難しい事なのです！

そのような状況を改善するため、アシコンは、演奏中にコンマスの下す判断が遠くの奏者にも届くようアンテナを張っています。また、時には伊賀忍者のように気配を消し、コンマスに更なる光がさすようにする事も大切だと感じています。私はまだまだ修行中の身、忍の技を身につけるべく、これからも精進したいと思います。



© 飯島 隆

大阪交響楽団
アシスタント
コンサートマスター
さとや さち
里屋 幸

伊賀
盛り上げ隊

歌で伊賀を元気に

はながき
りょうじ
花垣 亮志 さん

伊賀・名張で行われている音楽イベントで、その名前を聞かないことはない花垣亮志さん。実は平日は大阪で会社勤め、週末にシンガーソングライター&イベントプロデューサーとしてマルチに活躍している。

10年ほど前、地元で開催された『阿保地区の10年後を考える会』に父親の代役として参加、地域へかかわりを持つようになった。そこで始まる『青山キヤラバン先生』という事業では子どもたちと田植え体験や里山体験を行い、最後にはギターを持って歌うスタイルで参加した。

アイデアの土台に音楽がある。ギターを持ってその空間で歌うだけでなく歌の経験を使って「こんなカタチの取り組みはどうですか」と提案ができるようになった。そのうち『何



かをやりたい」とか『こんなことをしたらどうか』と思う人たちが花垣さんに話しかけてくるようになってきた。

伊賀市が募集した伊賀市若者会議には自ら参加した。10代から30代前半のメンバーが集う。『音楽で街を盛り上げたい』と言うメンバーもその中にいた。やってきたことがあるからこそ「自分が持つアイデアはシェアするから一緒にやろう」と始めたのが『伊賀音脈(イガビート)』だ。2021年にスタートしてこれまで5回開催してきた。現在は副代表だが、ゆくゆくはサポート役に徹したいとのこと。

花垣さんの座右の銘は『やらなかった後悔よりやる後悔』。「若者たちをサポートしたい、こんな企画できかないか?と頼まれたら断らない。自分が持つリソース・仕組みは提供、共有することを惜しまない」。

SNSなどで流れてくる毎週末のライブやイベントに携わっている花垣さん、「将来5年・10年先、表現者として『何者か』になりたい」と語っていた。

(文・写真 広報事業委員

下猶 茂樹)

人生
乾杯

猫と一緒に縁をつなぐ

子どもが子猫を拾ってきた事をきっかけの一つに、保護猫の活動を始めて約20年。

伊賀の上野市駅近くにある新天地商店街 otomari にて場所を設けて7年。

この場所でも2回の譲渡会が開かれている。一匹ずつの性格を把握し猫の名前を呼びながら、譲渡会へ来られた方へ説明する温かな眼差しは、無理せずゆっくり気持ちを受け合いとてもアットホーム。

「怪我や病気の猫を保護し、どうなってるんかわからへん命をレスキューできたり、里親と繋ぐことができた時、ほっとして本当に良かったなって思う。2匹目を迎えてくれたり、知り合いを紹介してくれたりと、横のつながりが生まれてありがたいなって思うんですよ」と互いに頷きあって話してくれた。

ボランティアで、命に関わり続けるのは簡単な事ではない中で、7年で約1000匹程里親とのご縁を繋いできたという。

この場所は、保護猫のシェルターにもなっており、朝は石崎さん、夕方は藤井さんが分担し、ご飯や掃除を365日続けている。



保護猫活動 伊賀の猫好きおばさん SAI

ふじい よしこ
藤井 宜子 さん
いしざき みゆき
石崎 美由紀 さん

ここでは命の尊さを思い、日々途切れず繋ぐ役目が担われている。
「猫可愛がりって言葉あるでしょ。可愛いよね。この子なんてね」と、猫を真ん中に話が弾み尽きない。
「ぜひ、遊びに来てください。猫に会いに来てくださいね!」と明るく朗らかな声が響いた。

(文・写真 広報事業委員

伊藤 尚美)

『悩める日本人』

先日、「牛タン麦とろ」の店で食事をしていたら、隣が外国人の3人組だった。なんだかヒソヒソ話しあっているのを耳を澄ませていると、牛タンを、とろろに浸して食べていいのかと相談しあっている様子。普通、とろろはご飯にかけるんですと教えてあげてもよかったが、ここで考え直した。

以前、緑茶に砂糖を入れたがっている外国人を見かけたことがある。お茶のおいしい店だった。和菓子もあるし、緑茶に砂糖は入れないほうがいいですよと店の人が親切に説明していたが、それでも入りたいから砂糖を出してくれと彼女は粘っていた。

ちなみに我が家の近所には大使館や日本語学校もあったりして、外国人をたくさん見かける。大抵は長期の滞在者か居住者だ。日本にすっかり慣れた人たちなので、お茶に砂糖の話は、親切とお節介の線引きがどの辺にあるのか悩ましい問題になってしまう。文化と個人的好みの問題、なんていうと大げさだけれど、まあそうしたところだ。

結局、牛タンの店では3人組を放っておくことにした。当たり前だが、とろろに浸した肉はものすごく食べにくそうだった。ちょっと立派な厚切り牛タンだったので盛大に滑るのだ。

それでも楽しそうにしているからまあいいかと思った矢先、また悩む。では

伊藤たかみ

僕はどうかするか。彼らの隣で涼しい顔してとろろをご飯にかけたら、お高くとまって見えないか。いや、とろろを食べるのに、お高いもお低いもないか。それでもなんでも、いい日本人と思われない僕は、隠れるようにして食事を済ませた。とろろは、彼らの見えない隙にかきこんだのだった。

こんなこともあった。とある老舗のたい焼き屋の前を、偶然に通るかかったのである。こんな場所で営業していたのかと、反射的に長い列に並んでしまったのだが、並ぶなり気温が下がってきた。風は冷たく、路地裏なので陽も差さない。ちゃんと防寒してくればよかったと背中を丸めていたら、すぐ前のカップルがひどく薄着なのに気づいた。外国人にありがちの、気温なんぞ無視のスタイルだ。スマホを見せあつては、なにやら作戦会議をしている。

もしや。もしや彼らは海外のあんなマニアではないのか。そう思うと、急に日本人として誇らしい気分になってきた（別に自分のたい焼きでもなくせに）。こんな寒さくらいで不満をたれていては情けないと、そこからは背筋を伸ばして順番を待ち続けた。

列に並ぶこと1時間強、ようやく注文の順番が近づいてきた。ああ助かったと思いきや、恐ろしいことに、前の薄着カップルがアイス最中を注文したのだ。暑い日用のアイス最中だけを注文し店をあとにしてしまった。

いや、ここは老舗で、寒い中がまん強く並ぶのも、1匹ずつ作るのたい焼きのためであって……と説明してしまいたい。でも、うるさい日本人になるのもいやだ。言葉を飲みこんだ。

道ばたで熱々のやつにかぶりついたら、おいしかったぶんだけ後悔が。たい焼きだけに、たまにはお節介を焼いてもよかったかなあ。

1971年生 上野高校出身、早大卒 小説家
「八月の路上に捨てて」（文藝春秋）で第135回芥川賞。
『ぎぶそん』（ポプラ社、坪田譲治文学賞）など児童書も手がける。

伊藤たかみの

だいたい
ええわさ

vol.33



BUNTO EVENT INFORMATION

ぶんとチャイルドクラシックプログラム

—おなかのなかから小学生になるまで—

♪ 第3回 おなかのなかからクラシック

ママとおなかの赤ちゃんに贈る、初めてのコンサート
心地よい音楽で赤ちゃんと一緒にリラックス！

- 日 時 12月14日(土)開場 13:30 開演 14:00
 ■会 場 青山ホール
 ■料 金 無料
 ■対 象 妊娠中のお母さまと、大人の同伴者2名様まで
 ※無料託児付き
 (1歳～6歳の未就学児 先着5名 要申込)
 託児の締切は12月7日(土)
 ■出 演 大阪交響楽団メンバーによるアンサンブル
 小谷 康夫(ヴィブラフォン)
 糸川 可純(ハープ)
 ■申込受付 申込専用フォーム
 からお申込ください。



なるほど～クラシック

ロマン派音楽の楽しみ Vol.6
～ロマン派音楽の名曲に迫る～

「クラシックのいろは2024」をわかりやすく鑑賞するための無料レクチャー！この講座を受けると、より一層コンサートを楽しむこと間違いなし!!

Vol.28 作曲家20代、若き日の讃歌をたっぷり
～ロマン派の終焉、
マーラーの魅力とリストのピアノ～

- 日 時 1月25日(土) 14:00～
 ※1時間程度
 ■会 場 伊賀市文化会館 多目的室
 ■料 金 無料(事前申し込み不要)
 ■講 師 鳥居 明夫
 (伊賀コミュニティオーケストラ指揮者)

ステージひとりじめ
～大舞台であなただけの音色を響かせて～声楽やピアノ演奏、生演奏できる楽器をご持参いただき、反響板を設置した本格仕様の舞台で思いっきり声を出して演奏体験してみませんか？
(舞台上にはホール所有のスタインウェイピアノを常設してあります)

- 青山ホール 2025年1月25日(土)
 ■伊賀市文化会館 2025年2月26日(水)
 開催時間 青山ホール 10:00～17:00
 伊賀市文化会館 14:00～21:00

- ☐演奏時間 1 枠60分
☐参加費 1 枠1,000円 ※1 枠に3人まで
☐定 員 7 枠 ※先着順とし、定員になり次第締切
☐申 込 電話受付中

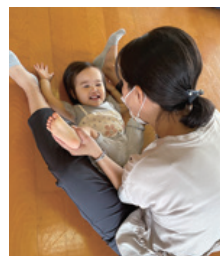
- 青山ホール ☎52-1109(水曜休館)
 ●伊賀市文化会館 ☎24-7015(最終週火曜休館)
 ※音楽教室等のレッスンや発表会としての利用はできません。
 ※演奏時間内で準備・片付けを行ってください。
 ※ホール音響設備(マイク・スピーカー等)、電源の貸出は行いません。
 ※申込者以外の演奏やホール内への立ち入りはご遠慮ください。
 ※小学生以下は保護者同伴をお願いします。

第20回市展「いが」(伊賀市民美術展覧会)

- 会 期 3月19日(水)～3月23日(日)
 9:00～17:00(最終日は16:00迄)
 ■出 品 料 1 部門1,000円 (高校生以下無料)
 ※選外の場合でも返金はいたしません。
 ■事前申込 1月4日(土)～2月16日(日) 9:00～17:00
 伊賀市文化会館窓口へ直接ご持参または
 郵送のみ受付可能。
 ■作品搬入 3月2日(日) 13:00～19:00
 ■会 場 伊賀市文化会館
 ■展示作品 「絵画」「彫塑工芸」「写真」「書」の4部門

※本年度より、事前申込制となっております。出品までの流れ等詳しい内容は募集要項で、出品者資格・出品規定なども合わせてご確認ください。
募集要項・出品申込書は伊賀市役所本庁玄関受付・文化振興課・各支所・伊賀市文化会館ほか文化ホール等にあります。

- お問合せ 伊賀市企画振興部文化振興課 ☎22-9621
 (公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

ぶんとキッズアカデミー sports 2024
「親子遊び体操」参加者募集幼児期に親子で身体を使って遊ぶことは、
お子様の心身の発達にとっても大切です。
親子で楽しく運動しましょう！

- 場 所 阿山B & G海洋センター
 (伊賀市川合3376-7)
 ■日 時 1月～3月(月2回)
 木曜日 10:00～11:00
 ①1/23 ②1/30 ③2/13
 ④2/27 ⑤3/13 ⑥3/27
 ■料 金 4,500円(6回コース) ※初回に徴収します。
 ■定 員 20組程度 ※先着順
 ■対 象 よちよち歩きから3歳半くらいまでのお子様と保護者
 ■指導者 三重県幼児体育研究会フルーツバスケット指導員
 ■申込受付 12月12日(木)13:00からTEL24-1184で
 申込受付

キレイ♡アートフェスタ
in 伊賀市文化会館子どもから大人まで楽しめる体験が盛り沢山!!伊賀市文化会館にこんなに多くの作家さんが一堂に集結することはありません。
出展者の作品と向き合う姿勢や思いに触れ、色々な感情や思いを感じてみてください。

- 日 時 12月8日(日)
 10:30～16:00
 ■会 場 伊賀市文化会館
 ■料 金 入場無料
 ※体験・販売等有料



主催：キレイアートフェスタ！事務局

BUNTO ART EXHIBITION

開催中
▼
12.20 (金)

10:00~16:30
(入館は16:00)
火曜日休館

伊賀市 ミュージアム青山讃頌舎 秋の企画展 「浜辺の四季 ~ 穂月明が描く海 ~」

穂月明が少年時代を過ごした故郷 実報寺は愛媛県西条市の海に近いお寺で、浜には大きなカブトガニが生息していました。それゆえ海の作品にはなにかしらの故郷への思いが反映されているようです。夏の穏やかな海、冬の荒海、月夜、海、海にまつわる和歌や物語を描いた作品には、得意とした山河の清らかな理想郷のような作品とは違う大きな海原が広がっています。波と光りとそこにも有る人の暮らしをご覧ください。

会 場 伊賀市ミュージアム青山讃頌舎

料 金 一般300円 (高校生以下無料)

■ギャラリートーク「穂月 明の故郷と海」(予約不要)
12月8日(日)、15日(日) 13:30~ / 参加無料(観覧料は必要)



「旭日」



「清光何れの處に無からん」

1.10 (金)
▼
2.10 (月)

10:00~16:30
(入館は16:00)
火曜日休館

伊賀市 ミュージアム青山讃頌舎 特別展 新 歡嗣 一作陶60年の軌跡一

伊賀市在住の陶芸家・新歡嗣と水墨画家・故穂月明のコラボ展。
新歡嗣作品は伊賀焼ならではの褐色の土と釉薬や焼成が生み出す淡い緑が、伝統的かつ独自の世界をつくり出しています。
古くから親交のあった二人は、その深き「縁」とともに、ジャンルは違えど表現する作品には共通した「想い」が込められています。
二人の作品を見比べながら、その「縁」と「想い」をお楽しみください。

会 場 伊賀市ミュージアム青山讃頌舎

料 金 一般300円 (高校生以下無料)

■GALLERY TALK「作陶60年を振り返って」
1月11日(土)・25日(土) 13:30~ 各回15名 (要予約)

■新 歡嗣の茶盤で「茶」を嗜む
1月12日(日)・19日(日)・26日(日) ①10:00 ②11:00 ③13:00 ④14:00
各回6名 (要予約) 呈茶代 400円 (お抹茶・お菓子)
【申込受付】12月14日(土) 10:00から青山ホール ☎52-1109で受付



BUNTO EVENT INFORMATION

『ぶんとフィットネス教室』会場変更のお知らせ

(変更前) 伊賀市民体育館管理棟多目的室
(変更後) しらさぎ運動公園管理棟2階会議室 (伊賀市下友生3032)

【対象講座】 ○マットエクササイズ ○Let's YOGA in 市民体育館
○すわったままで ○夜しあわせヨガ
○ピラティス

【期 間】 2月3日(月)~3月28日(金)

しばらくの間ご不便をお掛け致しますが、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

すわったままで

イスに座り骨盤の位置を安定させ、正しい姿勢を維持しながら手足を動かすことで、筋力のバランスと関節の可動域を広げていきます。

日 毎週火曜日 7回コース
2月4日(火)~3月25日(火) ※2月11日休講
10:00~11:00(受付9:30~)

所 3,500円 対 一般(16歳以上)
定 20名 ※先着順。定員になり次第締切。
講 井野 由美子 先生
受 12月10日(火)13:00から
TEL 24-1184で申込受付



マットエクササイズ

日 毎週月曜日 10回コース
1月6日(月)~1月27日(月)
伊賀市民体育館 管理棟
2月3日(月)~3月24日(月)
しらさぎ運動公園 会議室
※1月13日、2月24日休講
11:00~12:00(受付10:30~)
5,000円 対 一般(16歳以上)
25名 ※先着順。定員になり次第締切。
藤川 恵美 先生
12月16日(月)9:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

ピラティス

日 毎週木曜日 11回コース
1月9日(木)~1月30日(木)
伊賀市民体育館 管理棟
2月6日(木)~3月27日(木)
しらさぎ運動公園 会議室
※3月20日休講
11:00~12:00(受付10:30~)
5,500円 対 一般(16歳以上)
25名 ※先着順。定員になり次第締切。
藤川 恵美 先生
12月12日(木)9:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

Let's YOGA in 市民体育館

日 毎週金曜日 12回コース
1月10日(金)~1月31日(金)
伊賀市民体育館 管理棟
2月7日(金)~3月28日(金)
しらさぎ運動公園 会議室
11:00~12:00(受付10:30~)
6,000円 対 一般(16歳以上)
20名 ※先着順。定員になり次第締切。
錦 真奈美 先生
12月13日(金)9:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

夜しあわせヨガ

日 毎週金曜日 8回コース
2月7日(金)~3月28日(金)
19:30~20:30(受付19:00~)
所 しらさぎ運動公園 会議室
4,000円 対 中学生以上
25名 ※先着順。定員になり次第締切。
山中 倫子 先生
12月14日(土)14:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

トランポリズム®

日 毎週火曜日 7回コース
2月4日(火)~3月25日(火)
※2月11日休講
19:30~20:30(受付19:00~)
しらさぎ運動公園 会議室
3,500円 対 中学生以上
20名 ※先着順。定員になり次第締切。
陶山 美佐 先生
12月14日(土)13:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

Let's YOGA in 文化会館

日 毎週水曜日 11回コース
1月8日(水)~3月26日(水)
※3月19日休講
11:00~12:00(受付10:30~)
伊賀市文化会館 リハーサル室
5,500円 対 一般(16歳以上)
25名 ※先着順。定員になり次第締切。
矢野 妙子 先生
12月11日(水)13:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

ラテン系フィットネスZUMBA

日 毎週木曜日 7回コース
2月6日(木)~3月27日(木)
19:30~20:30(受付19:00~)
所 阿山B&G海洋センター
3,500円 対 中学生以上
40名 ※先着順。定員になり次第締切。
大財 まさみ 先生
12月14日(土)15:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で3名まで受付

リンパストレッチ

日 毎週金曜日 12回コース
1月10日(金)~3月28日(金)
13:00~14:00(受付12:30~)
所 しらさぎ運動公園 会議室
6,000円 対 一般(16歳以上)
25名 ※先着順。定員になり次第締切。
高橋 一代 先生
12月13日(金)10:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

年末年始の施設のご利用について

(公財)伊賀市文化都市協会が管理等する施設の年末年始のご利用について、休館日等となる施設がありますので下記よりご確認ください。

区分	施設名		休館日等
ホール	伊賀市文化会館		12月29日(日)～1月3日(金)
	青山ホール		
研究施設	ゆめテクノ伊賀		12月28日(土)～1月5日(日)
ミュージアム	伊賀市ミュージアム青山讃頌舎		12月21日(土)～1月9日(木) 展示替日を含む
文化財施設	史跡旧崇広堂		12月29日(日)～1月3日(金)
	入交家住宅		
	旧小田小学校本館		
	赤井家住宅		
	城之越遺跡		
伊賀市体育施設	上野運動公園野球場	上野緑ヶ丘テニスコート	○年末年始もご利用いただけます。 ただし、12月29日(日)～1月3日(金) の間のご利用は、12月15日(日)午後 5時までに受付を済ませてください。
	上野運動公園競技場	ゆめが丘テニスコート	
	上野運動公園スポーツセンター	島ヶ原運動広場	
	上野運動公園多目的グラウンド	阿山第一運動公園	
	伊賀市民体育館	阿山第二運動公園	
	伊賀市民弓道場	青山グラウンド	
	しらさぎ運動公園	阿山 B&G 海洋センター	
	伊賀上野武道館	大山田 B&G 海洋センター	
	上野運動公園テニスコート		○年末年始の受付は休業とします。な お、令和7年3月分の受付は1月4日 (土)から行います。
	ゆめが丘多目的広場		
		1月1日(水)～4月18日(金)は芝生養生中 のためご利用できません。	

ホールこれから情報

校正時点での情報です。催しについては、それぞれの催しの主催者へお問い合わせください。

伊賀市文化会館

日付	催物名	入場料	主催／問合せ先
12月14日(土) ①13:30 ②14:30	人権を考える市民の集い ①第1部 人権作品入賞者の表彰 ②第2部 人権講演会	無 料	伊賀市 人権政策課 ☎0595-22-9683
12月15日(日) 14:00	伊賀シンフォニックアカデミー吹奏楽団 第57回定期演奏会	一般 1,000円 高校生以下 500円	伊賀シンフォニックアカデミー吹奏楽団 ☎090-1592-0932 (団長 山本)
12月22日(日) 12:00	2024伊賀市民文化祭 総合フェスティバル	無 料	伊賀市民文化祭実行委員会 ☎0595-23-5719 (実行委員長 川口) ☎0595-22-9621 (伊賀市文化振興課)

青山ホール

日付	催物名	入場料	主催／問合せ先
12月15日(日) 14:30	第2回 SHINOBI 音楽祭	一般前売り300円 高校生以下無料	SHINOBI Music Company ☎080-6905-6164 (西谷)
1月12日(日) 13:30	蕉門キネマゼミ映画鑑賞会 「いのちの停車場」	一般 1,000円 小、中、高800円 (当日：一般1,300円 小・中・高1,000円)	(公財)前田教育会 ☎24-5511 (前田教育会館)
1月18日(土) 15:30	昼下がりのコンサート	無 料	阿保地区住民自治協議会 ☎52-2000 (阿保地区市民センター内 稲森)
1月26日(日) 14:00	第15回 室内楽演奏会	無 料	伊賀コミュニティオーケストラ igaoke.info@gmail.com

〈お問い合わせ〉 (公財)伊賀市文化都市協会 ☎0595(22)0511 Fax0595(22)0512 <http://www.bunto.com>
伊賀市文化会館 ☎0595(24)7015 青山ホール ☎0595(52)1109

編集後記

「不易流行」という言葉のおさらい。
芭蕉さんは「不易を知らざれば基立ちがたく、流行を知らざれば風新たならず」と喝破しました。
これは、芭蕉さんが奥の細道の旅で体得した蕉風俳諧の理念で、現代社会においても大切な考え方であります。変わらないもの、または変えてはならないものを見極め、伝統を重んじる一方、進取の精神を常に意識する。あまりに流行を追い求めることを優先させてしまい、ここはこうあるべきという考えを忘れてはなりません。
為政者・統治者は変われども伊賀の山河は不滅です。伊賀の文化・芸術は凛とした品格を持ち続けていきたいものです。
—伊賀の文化の象徴 芭蕉さんの生誕380 年もフィナーレです。—

(広報事業委員 池澤 基善)

BUNTO TICKET

2024年12月7日(土)

開場 14:15
開演 15:00クラシックのいろは2024 Vol.2
荘厳な角笛の響きに酔いしれる【出演者】指揮・ナビゲーター：寺岡 清高
管弦楽：大阪交響楽団

©木村 護

会場 伊賀市文化会館

料 金 指定 発売中 ◆ teket

■プレミアムシート 3,300円

■レギュラーシート 一般3,000円

/SaMaZaMa Club会員2,800円/高校生以下800円



©飯島 隆

2025年1月18日(土)

開場 13:30
開演 14:00ぶんとチャイルドクラシックプログラム
第3回 わんぱくキッズのクラシック探検隊【出演者】大阪交響楽団メンバーによるアンサンブル
早田 類 (ヴァイオリン)
金井 悠 (チェロ)
渡戸 由布子 (コントラバス)
熊谷 勇人 (コントラバス)
山本かずみ (司会)

会場 伊賀市文化会館

料 金 自由 12/7(土) 発売 ◆ teket

大人500円・子ども100円

2025年1月13日(月・祝)

開場 13:30
開演 14:00ぶんとチャイルドクラシックプログラム
第3回 2歳になるまでのクラシック

【出演者】大阪交響楽団メンバーによるアンサンブル

小谷 康夫(ヴィブラフォン)
糸川 可純(ハープ)
山本かずみ(司会)

会場 伊賀市文化会館

料 金 自由 12/7(土) 発売 ◆ teket

大人500円・子ども100円

2025年1月26日(日)

開場 13:30
開演 14:00

bimonthly Concert Vol.47

2台のピアノで奏でるロシアとフランスの旋律

【出演者】園田史華(ピアノ)
菅野市子(ピアノ)

【プログラム】

ラフマニノフ：組曲第2番Op.17

ショスタコーヴィッチ

：2台のピアノのためのコンチェルティーノ

ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ



会場 伊賀市文化会館 舞台上 特設ステージ

料 金 自由 発売中 ◆ teket 1,000円

2025年2月1日(土)

開場 14:15
開演 15:00クラシックのいろは2024 Vol.3
静と動で奏でる青春の讃歌【出演者】指揮・ナビゲーター：寺岡 清高
ピアノ：イリーナ・メジュエワ
管弦楽：大阪交響楽団

©Kazuhiro Okumura

会場 伊賀市文化会館

料 金 指定 発売中 ◆ teket

■プレミアムシート 3,300円

■レギュラーシート 一般3,000円

/SaMaZaMa Club会員2,800円/高校生以下800円



©飯島 隆

2025年2月2日(日)

開場 13:30
開演 14:00

第35回 青山推薦コンサート

【出演者(五十音順)】

フルート

後田陽菜乃・川崎 由子

クラリネット

高村 典子・西出 美咲

ピアノ

加茂 夏希・伊藤 乙音

阿部 紗奈・川森 仁翔

井上 結葉・田中 慈子

澤田 蒼空・山本 実希

古川 幸季・山本 結月



絵：岩名 泰佑

会場 青山ホール

料 金 自由 12/15(日) 発売

一般1,000円、SaMaZaMa Club会員900円

2025年2月8日(土)

開場 13:30
開演 14:00

月亭方正・桂三度 二人会

子どもから大人まで楽しめる落語を
お楽しみください

会場 伊賀市文化会館

料 金 指定 12/7(土) 発売 ◆ teket

一般2,000円 高校生以下1,000円

2025年2月11日(火・祝)

開場 13:30
開演 14:0010歳までに聴かせたいクラシック
ー肌で感じるクラシックー 2024 第3回

【出演者】大阪交響楽団



©飯島 隆

会場 伊賀市文化会館

料 金 自由 1/11(土) 発売 ◆ teket

一般1,500円・小学生以下(3歳以上) 800円

2025年2月22日(土)

開場 13:30
開演 14:00ぶんとチャイルドクラシックプログラム
0歳からのファミリークラシックコンサート【出演者】
山本 健太(指揮)
IGAオーケストラアンサンブルBUNTO(演奏)

2023年 公演風景より

会場 伊賀市文化会館

料 金 自由 1/18(土) 発売 ◆ teket

一般(中学生以上) 1,000円 子ども(3歳以上) 500円

※3歳未満は保護者1名につき、お子様1名まで膝上鑑賞無料(席が必要な場合は有料)

電子チケット

teket の

購入サイトはこちらから

